



【山陰インバウンドニュース 3月号】

2021年3月26日

(一社)山陰インバウンド機構

令和3年度山陰インバウンド機構キックオフセミナー 「観光地経営の視点と実践 ～山陰DMOが描く未来とは～」

山陰インバウンド機構では、新型コロナウイルスの影響を受けているインバウンドマーケットで、“withコロナ、afterコロナ時代”におけるV字回復に寄与するため、Webセミナーを実施しています。

この度、令和3年度事業に関するキックオフセミナーを下記のとおり開催しますので、是非、ご視聴ください。

記

◇日 時：令和3年4月21日（水）13：30～14：30

◇開催方法：Webサービス「ZOOM」のウェビナー機能を利用

◇参加費：無料（Webサービスへの参加は無料です）

◇参加方法は、当機構WEBサイトをご参照ください。

<https://www.sanin-tourism.com/?p=6551&preview=true>

◇定 員：500名（先着順 ※システムの都合により、ご参加は500名までとなります。）

◇演 題：「観光地経営の視点と実践 ～山陰DMOが描く未来とは～（予定）」

◇講演者：（一社）山陰インバウンド機構 会長 田川博己（株式会社JTB 取締役 相談役）

◇田川会長略歴

東京都出身。1971年慶応義塾大学商学部卒業後、株式会社日本交通公社（現 株式会社JTB）入社。別府支店配属、一般営業はじめ外国人旅行の手配、斡旋等を担当ののち、本社国内旅行部で企画、契約業務を担当。1990年営業企画部企画課長に就任しマーケティング、全社店舗展開、広告宣伝等に携わる。その後、1993年海外旅行部次長、1996年川崎支店長、1999年米国法人日本交通公社取締役副社長を経て、2000年取締役営業企画部長、2002年常務取締役東日本営業本部長、2005年専務取締役就任。2008年6月代表取締役社長就任、2014年6月代表取締役会長就任、2020年6月取締役相談役就任（現職）

東京商工会議所 副会頭

日本商工会議所 特別顧問

公益財団法人日本生産性本部理事

一般社団法人日本エコツーリズム協会会長

一般財団法人ロングステイ財団会長

一般社団法人ジャパンショッピングツーリズム協会会長

古民家ツーリズム推進協議会会長

WTTC (World Travel & Tourism Council 世界旅行ツーリズム協議会) 副会長

福井県、鳥取県その他の観光アドバイザーを務め、観光振興と観光人材の育成、地域活性化に積極的に取り組んでいる。

【著書】

「観光先進国をめざして（中央経済社）」ほか、共著多数。



田川 博己 氏

令和3年度の事業方針を策定しました。

4つの柱に沿って事業を進めてまいります。4月以降関係機関の方々に説明・意見交換する機会を設けます。

令和3年度事業方針

(一社)山陰インバウンド機構

ミッション	課題	連携先
オール山陰の戦略策定	(1) 国外観光客の動態調査 国及び民間の各種データを活用して誘客の因子を分析。 (2) 個別戦略の策定 上記の結果は、域内のDMO、市町村、観光事業者にフィードバックし全体戦略を共有すると共に、それぞれの個別戦略策定に活用。	観光庁及び国交省
「縁の道」の魅力度向上による滞在観光促進	滞在拠点（宿泊施設）を核とした滞在観光の促進 (1) グローバルサイトによるインバウンド向け重点エリア（ショーケース）の情報発信強化 (2) JATAと連携した新たな国内外販売ネットワークの構築 ※首都圏での観光素材説明会の開催等	観光庁 JNTO JATA、ANA、JAL
中国エリアと連携したFIT市場の開発と誘客	デジタルトランスフォーメーションによる新しい旅の形の提案 ※Withコロナ安心・安全対策の見える化 (1) Discover Another Japan Passの展開 中国5県連携による周遊滞在促進 (2) Visit San'in Tourist Passの展開 山陰エリアの周遊滞在促進と観光消費の拡大 (3) 観光案内所のネットワーク化による広域誘客	観光庁 JNTO 中国運輸局 中国5県（推進協） JR西日本
民間力による域内消費の拡大 ※対象は国内外観光客	(1) 観光人材の育成 プラットフォーム型スクールによるスタートアップ支援 (2) 地域プラットフォームの育成（農山漁村滞在重点エリアを含む）⇒民間主体のDMCの立ち上げ支援	観光庁 地方金融機関 中国経済連合会 （地元企業）

3月の事業内容

「首都圏在住ジャーナリストなどを活用した山陰の魅力開発事業」の実施について

魅力的な滞在型旅行商品の開発を目的に、首都圏在住で山陰のコンテンツを熟知し、山陰ファンでもある「山陰インバウンドアドバイザー」と旅行会社によるワークショップを3月3日に開催しました。

リモートでのワークショップでしたが活発な意見交換が行われ、6本の商品を造成しました。来年度から販売の予定です。

〔コース例 石見神楽とたたらを知るコース〕

- 1日目 出雲空港→出雲大社→温泉津温泉・神楽鑑賞
- 2日目 小林面工房（絵付け体験）→奥出雲
- 3日目 奥出雲たたら刀剣館（小刀制作体験）→出雲空港



ワークショップ場面

観光関連統計等

山陰への訪日外国人宿泊者数※観光庁宿泊旅行統計調査（従業員10人未満の施設を含む）

期間	山陰への訪日外国人宿泊者数（鳥取/島根）	比較
2020年12月	1,830人泊（鳥取920人/島根910人）	前年同月比 91.1%減
2019年12月	20,650人泊（鳥取14,740人/島根5,910人）	
日本全体の現状 2020年12月 （速報値）	504,210人泊 ※観光庁宿泊旅行統計調査 https://www.mlit.go.jp/kankocho/siryou/toukei/shukuhakutokei.html	前年同月比 94.5%減